

# 令和 2年度予算見積調書

課室名: 畜産安全課  
 担当名: 家畜衛生担当  
 内線: 4174

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B36	家畜保健衛生所運営費		一般会計	農林水産業費	畜産業費	家畜保健衛生費	家畜保健衛生所運営費	
事業期間	昭和25年度～	根拠法令	家畜保健衛生所法		宣言項目	09 儲かる農業の推進		
					分野施策	040937 強みを生かした収益力ある農業の確立		
1 事業概要 家畜保健衛生所(中央・川越・熊谷)の適正な運営を図る。 (1) 家畜保健衛生所運営費 12,769千円 (2) 検査の信頼性確保事業 6,495千円 (3) 機能強化調査事業 753千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 家畜保健衛生所(中央・川越・熊谷)の適正な運営を図る。 12,769千円 イ 家畜保健衛生所が実施する検査の信頼性及び精度の確保に必要な検査体制を整備・維持する。 6,495千円 ウ 家畜保健衛生所(家保)の機能強化対策について調査・研究する。 753千円 (2) 事業計画 ア 県内3か所の家畜保健衛生所の適正な運営を図る。 イ 家畜保健衛生所が実施する検査の信頼性及び精度の確保に必要な検査体制を整備・維持する。 ウ 県内家保及び先進県の施設や業務の状況について調査し、有識者で構成する会議で家保の機能強化策を検討する。 (3) 事業効果 ア 家畜保健衛生所の適切な管理運営が行われることにより、県内の家畜防疫体制の維持ができる。 平成29年度 家畜保健衛生所 3か所、公用車 19台 平成30年度 家畜保健衛生所 3か所、公用車 19台 令和元年度 家畜保健衛生所 3か所、公用車 19台 イ 家畜保健衛生所での家畜疾病診断精度の高位平準化が図られる。 ウ 家畜伝染病の発生防止、発生した場合のまん延防止に必要な体制の整備。					
2 事業主体及び負担区分 (1) (県10/10) (2) (国10/10)、(国1/2・県1/2)、(県10/10) (3) (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分) 農業行政費(細目) 食品安全費 (細節) 家畜保健衛生費								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4.5人=42,750千円								
予算額		財 源 内 訳						
		国庫支出金	使用料・手数料				一般財源	前年との対比
決定額	20,017	2,844	6				17,167	△4,914
前年額	24,931	2,779	6				22,146	